

岡山県サポートデスク：高層ビル林立の首都ジャカルタのど真ん中にオープン

岡山県経済界の皆様のインドネシアビジネスをお手伝いするデスクがインドネシアの首都ジャカルタに開設されたことは8月号でお伝えしました。今号から、世界第4の人口を誇る資源大国インドネシアについて、企業進出を考えたり貿易のパートナーを探したりする方々の身になって、ひとつひとつご紹介させていただきます。

まずは首都ジャカルタと岡山県デスクのご紹介です。インドネシアは巨大な発展途上国です。国の東西の端から端までの距離は、岡山県から実は赤道まで届くほど。この広大な国土に2億4千万人が住んでいます。中国、インド、米国に次ぐ人口規模があります。

それだけに首都ジャカルタの人口も約1000万人と世界的に見て最も人口の多い都市の一つとなっています。岡山県のざっと10分の1の面積に、県人口のほぼ5倍の人が住んでいる計算で、世界でも人口密度の高い地域に数えられています。そして、その7割はなんと30歳代までという若い国。インドネシアは高齢化社会がますます進む日本とは対照的な若い伸び盛りの国で、ジャカルタはその象徴的な存在といえます。

首都の中心部を南北に走る主要幹線道路のタムリン通りとスディルマン通り添いには50階ほどの高層ビルが次々と建ち上がり、大型高級ショッピングセンターが続々とオープン、騒々しさと粗削りさも重なって、赤道の向こうにあるのんびりした発展途上国の首都を想像してきた日本人ビジネスマンを驚かせています。

岡山県インドネシアビジネスサポートデスクは、そんなジャカルタ中心部のそのまた真ん中に位置する30階建て、高さ115メートルの高層ビル「ウイスマ・ヌサンタラ・インターナショナル」の24階にあります。日本の建設会社が手掛けたインドネシア最初の高層ビルで、当初は東京銀行、日本航空、大手商社など日本を代表する企業が入居した歴史的なオフィスビルです。

事務所の窓から、遠くにはインドネシアの象徴である独立記念塔や大統領府、最大のイスラム寺院、眼下には日本大使館、タムリン通りが見渡せます。ビルの目の前にあるホテル・インドネシア前の大きなロータリーからは東西南北に主要道路が延び、独立記念広場前に散在する大統領官邸はじめ政府機関、金融機関、また日本企業が入居する近代的高層ビルへ行くのに非常に便利な最高の立地です。



ウイスマ・ヌサンタラ・インターナショナル
左隣が「ホテル日航ジャカルタ」です。



サポートデスク内 ミーティングルーム
商談や活動の拠点としてご利用ください。

日本経済新聞社、NHK（日本放送協会）、朝日新聞社など日本の有力報道機関がインドネシア情報の収集のために支局を開設しているのもこのウイスマ・ヌサンタラ・ビルです。隣接のホテル日航はジャカルタで唯一の日本と縁の深いホテルです。このビルと一体運営で宿泊者が傘も差さずにビルと行き来できる便利さで、岡山県の方々も安心して出張に来ていただけます。岡山県ビジネスサポートデスクのご活用をお待ちしております。

以上

<これまでの岡山県インドネシアビジネスサポートデスクレポートは[こちら](#)から>

★岡山県インドネシアビジネスサポートデスク（PT. JC内）概要★

所在地：WISMA NUSANTARA BUILDING 24th Floor

Jl. M. H Thamrin Kav 59 Jakarta Pusat Indonesia 10350

デスク担当者：PT.JC 武井 和宏（たけい かずひろ）

対象エリア：インドネシア全域

※「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のインドネシアでの事業展開を支援しています（岡山県から[公益社団法人 日本インドネシア経済協力事業協会](#)に業務を委託）。ご利用に当たっては、「[岡山県インドネシアビジネスサポートデスク](#)」[利用の手引き](#)をご覧ください。また、[岡山県産業企画課マーケティング推進室](#)（電話 086-226-7365）までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のインドネシアでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応しておりません。